

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	日本語演習		
英文授業科目名	Advanced Japanese		
開講年度	2008年度	開講年次	2年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	初鹿野 阿れ		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
【主題】 フォーマルな日本語能力の向上 【達成目標】 <ul style="list-style-type: none"> ・あらたまった場面で適切な日本語が使えるようになる ・口頭で論理的な主張ができるようになる ・相手の意見を聞き、適切な応答ができるようになる

【前もって履修しておくべき科目】
日本語第一 日本語第二 日本語第三

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
特になし

電気通信大学 平成20年度シラバス

【授業内容とその進め方】

- ・フォーマルな場面での短いスピーチや応答の練習をする
- ・社会的・科学的な話題でのディスカッションを行う

具体的なスケジュールは授業開始時に配布する

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

【成績評価方法】

- ・成績評価は以下の基準で行うが、出席及び授業中の参加度を重視する
- ・出席：20% 宿題・クイズ：30% 発表・試験等：30% 参加：20%

【成績評価基準】

上記の項目の合計が

90%以上：S

80%以上：A

70%以上：B

60%以上：C

60%未満：D（不可）

【オフィスアワー：授業相談】

相談がある場合は、授業の前後に講師室（P-219）に来てください。

【学生へのメッセージ】

大学外のフォーマルな場面でも適切な日本語が使えるように、日本語表現を磨きましょう。自分の考えを口頭で論理的に述べる、かみ合った議論をするという、日本人にとっても難しい課題に挑戦してみましょう。

【その他】